

笹川スポーツ財団

SASAKAWA SPORTS FOUNDATION

Press Release

報道関係者各位



107-6011 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 11 階
 TEL : 03-5545-3303 FAX : 03-5545-3305
 ホームページ www.ssf.or.jp

住民総参加型スポーツイベント『チャレンジデー2012』—本年度のアワード受賞自治体・地域が決定—

チャレンジデー大賞(参加率の最も高かった自治体・地域)は、

新郷村(青森県) 92.8%

中津市本耶馬溪地区(大分県) 102.3%

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:小野 清子 以下:SSF)は住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」を、5月30日(水)に開催いたしました。

全国121ヵ所で実施されたチャレンジデー2012は、**参加者数1,711,874人、平均参加率54.2%**の結果となりました。実施自治体・地域の中で、参加率(人口における参加者数の割合)が最も高かった自治体・地域に贈られる「チャレンジデー大賞」には、青森県新郷村(92.8%)、大分県中津市本耶馬溪地区(102.3%)が輝きました。いずれも今回が初挑戦だったため、参加率が最も高かった自治体・地域に贈られる「チャレンジデー新人賞」も受賞し、二重の喜びとなりました。※「参加率アップ賞」と今回新設された「カテゴリー別優秀賞」は、2枚目をご確認ください。

◆チャレンジデー大賞2012(参加率の最も高かった自治体・地域)

◆新人賞(初実施の中で、参加率の最も高かった自治体・地域)

自治体:新郷村(青森県)・・・92.8%(参加者数2,749人/人口2,961人)

地域:中津市本耶馬溪町地区(大分県)・・・102.3%

(参加者数3,381人/人口3,304人)

チャレンジデー2012 開催概要

【開催日】 2012年5月30日(水)午前0時～午後9時

【実施自治体】 全国121ヵ所(43市31町8村39地区)

【参加者数】 1,711,874人

【主催】 笹川スポーツ財団、各自治体・地域



チャレンジデーとは、日常的な運動・スポーツの習慣化に向けたきっかけづくりや、運動・スポーツを通じた住民の健康づくりなどを目的として、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施される、カナダ発祥の市民スポーツイベントです。この日、人口規模がほぼ同じ自治体同士で、午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して運動やスポーツを行った『住民の参加率(%)』を競い合い、敗れた場合は対戦相手の自治体の旗を、庁舎のメインポールに1週間掲揚するというユニークなルールによって行われます。

■ この件に関するお問い合わせ先 ■

研究調査グループ チャレンジデー担当:有田・東(ひがし)・小淵

TEL:03-5545-3303 cday@ssf.or.jp



すべての人にスポーツの楽しさを

笹川スポーツ財団(SSF)は「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進している公益財団法人です。

日本におけるチャレンジデー2012は、ポートルースの交付金による日本財団の助成により実施しています。



◆参加率アップ賞

昨年(チャレンジデー2011)と比較して、参加率が最も上がった自治体・地域

自治体・地域名	県名	上昇数	2011年→2012年
甲斐市 ※	山梨県	26.1 <small>ポイント</small> UP	44.4% → 70.5%
赤穂市 ※	兵庫県	26.1 <small>ポイント</small> UP	35.8% → 61.9%
横手市十文字地区	秋田県	49.1 <small>ポイント</small> UP	24.7% → 73.8%

※甲斐市と赤穂市はアップ率が同率(26.1%)のため両自治体とも受賞

◆カテゴリー別優秀賞

同カテゴリー内で参加率が最も高かった自治体・地域

カテゴリー	自治体・地域名	都県名	参加率	参加者数/人口(※)
カテゴリー1 (人口4,999人以下)	中津市 本耶馬溪町地区	大分県	102.3%	3,381人/3,304人
カテゴリー2 (5,000~9,999人以下)	喬木村	長野県	85.1%	5,837人/6,858人
カテゴリー3 (10,000~29,999人以下)	横手市雄物川地区	秋田県	78.7%	8,062人/10,239人
カテゴリー4 (30,000~69,999人以下)	井原市	岡山県	73.3%	32,649人/44,563人
カテゴリー5 (70,000~249,999人以下)	昭島市	東京都	78.9%	87,970人/111,556人

※チャレンジデー実施時に使用する2012年2月1日現在の人口



★各自治体の参加率やチャレンジデーに関する詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.ssf.or.jp>

■ この件に関するお問い合わせ先 ■

研究調査グループ チャレンジデー担当:有田・東(ひがし)・小淵

TEL:03-5545-3303 cday@ssf.or.jp



すべての人にスポーツの楽しさを
 笹川スポーツ財団(SSF)は“スポーツ・フォー・エブリワン”を推進している公益財団法人です。
 日本におけるチャレンジデー2012は、ボートレースの交付金による日本財団の助成により実施しています。

